

2018年度 首都大学東京 教員免許状更新講習 開設一覧 (文部科学省から開設の認定済み)

【必修領域】全ての受講者が受講する領域

講習の期間	講習の名称	講習の概要	教員名	時間数	受講料	定員	受講対象者
平成30年8月6日(月)	【必修】教育の最新事情	①学校をめぐる近年の状況変化について、国の教育政策や世界の教育動向をふまえて検討する。②現在の教職員の現状と問題点について、現場の立場から状況の変化、子ども観、社会的要請について分析する。③子どものニーズの理解を深め、その子どもにあった教育を模索するヒントや、心理学などにおける最新の学問的知見を紹介する。④子どもの生活の変化を踏まえた生徒指導その他への応用を示唆する。	乾 彰夫 浜谷 直人	6時間	6,000円	50人	全て

【選択必修領域】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

講習の期間	講習の名称	講習の概要	教員名	時間数	受講料	定員	受講対象者
平成30年8月7日(火)	【選択必修】学校、家庭、地域の連携	①学校、家庭、地域の連携及び協働のあり方について、国の教育政策動向を検討する。②学校、家庭、地域の連携及び協働のあり方について諸外国の事例も紹介しながら、その可能性と課題について検討する。③学校、家庭、地域の連携及び協働のあり方について、千葉県習志野市秋津小学校の取り組みから学ぶ。④学校、家庭、地域の連携及び協働について、全国各地の取り組み事例をもとにしながら、その可能性と課題について検討する。	荒井 文昭 岸 裕司	6時間	6,000円	50人	全て

【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域(幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題)

講習の期間	講習の名称	講習の概要	教員名	時間数	受講料	定員	主な受講対象者
平成30年8月8日(水)	【選択】数学的な考え方とその応用	1. 微分に関する様々な話題を講義する。微分法の復習から始めてテイラー展開、多変数の微分法とその応用、複素関数論までを概観する。 2. 整数の性質と暗号への応用について講義する。ユークリッドの互除法や二元一次不定方程式の解法を復習した後、合同式やオイラー関数について学ぶ。応用として、現在広く用いられているRSA暗号の原理を紹介する。	服部 久美子 内田 幸寛	6時間	6,000円	25人	中学校・高等学校数学科教諭向け
	【選択】最近の地理学	2020年から(高等学校は2022年から)実施予定の新しい学習指導要領では高等学校で「地理総合(仮称)」の必修修化が盛り込まれるなど、教科「地理」を取り巻く最近の事情は大きく変わりつつあります。この講習では、こうした最近の動きをふまえて、自然地理学、人文地理学、地誌学、地理情報科学の専門家が、最新の研究成果を取り入れた講義を行います。また、GISに関する簡単な実習も行ないます。	渡邊 真紀子 白井 正明 滝波 章弘 矢部 直人	6時間	6,000円	25人	中学校・高等学校・中等教育学校教諭向け(社会・地理)
	【選択】歴史学研究の現状と課題	おもに日本中世史、東洋中近世史の分野での、歴史学研究の現状と課題を講述します。 日本中世史の分野では、古代から中世への移行、荘園公領制の成立、武家政権の成立について、研究の現状を踏まえこの分野の研究課題を考察します。 東洋中近世史の分野では、主に西アジア・中央ユーラシア地域の中近世史に注目し、奴隷軍人論や遊牧国家研究などを例に挙げて、その国家構造や社会の特徴について考察を深めます。	鎌倉 佐保 前田 弘毅	6時間	6,000円	25人	中学校・高等学校社会科教諭向け
	【選択】高校生物課題研究～生態、系統、行動	指導要領の変更により高校生物の「探究」が大きく取り上げられます。生態、系統、行動の研究課題では、材料の選定に困難を感じることもあると思います。本講座ではこの分野の研究に使い、簡単に屋外で集められる材料を研究者が紹介し、一緒に高校での課題研究を考えていきたいと思います。	福田 公子 江口 克之 村上 哲明 春田 伸	6時間	6,000円	25人	高等学校生物教諭向け
平成30年8月9日(木)	【選択】高校生物課題研究～生化学、生理、発生	指導要領の変更により高校生物の「探究」が大きく取り上げられます。酵素をつかって、教科書の理解を深めつつ課題研究ができないか。発生や、生理学、生化学など座学になりがちな分野で課題研究ができないか。そのような分野でどのような課題研究ができるか、研究者と一緒に考えてみませんか。講義は半分で後の半分は参加者との討論で実際に実現可能な課題研究を考えます。	福田 公子 朝野 維起 坂井 貴臣 岡本 龍史	6時間	6,000円	25人	高等学校生物教諭向け
	【選択】国際交流から考える中等教育・教師像	国際化・グローバル化の流れの中で、近年の学校現場では、修学・研修旅行や姉妹校交流などでの国際交流の機会が増えています。受講者のみなさんのそうした経験から得られたものを交換しながら、カリキュラムをめぐる国際情勢などにも言及しつつ、世界の中等教育は何をめざしているのか、またそこで求められる教師とはいかなる存在かを、一緒に考えてみたいと思います。	杉浦 正幸 西島 央	6時間	6,000円	25人	中学校・高等学校・中等教育学校教諭向け
	【選択】部活動の現状と生涯にわたって役立つ価値を導くためのマネジメントとは	中学校部活動を例に、生徒と教員対象のアンケート調査に基づく実態を紹介し、生涯にわたって役立つ価値という観点から活動上の問題点や指導上の課題について、受講される先生方と意見交換しながら検討します。(西島)部活動の側面として、体力作りのトレーニングがダイエットや介護予防などの方法と本質的に同じで、生涯に渡って役立つ健康教育と成るとを示します。その上で、多くの種目とレベルが混在する部活動マネジメントについてケーススタディを行います。(小野寺)	西島 央 小野寺 正道	6時間	6,000円	25人	中学校・高等学校・中等教育学校の教諭・養護教諭で、部活動指導に関わっている方向け
	【選択】多文化・多民族共生と教育	日本社会の多文化・多民族化に伴う学校教育・社会教育の課題を明らかにし、多文化教育、日本語教育など、新たに求められる具体的な教育プログラムについて、最新の研究成果をもとに分析する。また、在日韓国・朝鮮人やアイヌ民族に関わる教育の現状と課題について、当事者である講師をゲストスピーカーとして招いて、具体的事例も交えて話を聴く。	金 命貞 上野 昌之 慎 基成 山根 俊彦	6時間	6,000円	25人	中学校・高等学校・中等教育学校教諭向け

講習の期間	講習の名称	講習の概要		時間数	受講料	定員	主な受講対象者
平成30年8月10日(金)	【選択】有機π共役系分子から金属錯体まで	中学、高校は有機化学、無機化学をそれぞれ独立で学ぶが、有機物と金属を組み合わせた化合物は錯体、有機金属化合物と呼ばれ、有機配位子と金属との電子的相互作用により多彩な機能を示す。これらの化合物は、身近な色素や触媒で使われており、生体内での大きな役割を担っている。これらの事象を具体的に解説しながら、このような機能を示す有機物と金属間の相互作用について説明する。	稲垣 昭子	6時間	6,000円	25人	中学校・高等学校理科教諭向け
	【選択】学校と地域における防災教育の展開	首都直下型、南海トラフ、北海道東部など全国で大規模な災害が想定される中で、学校や地域において質の高い防災教育・防災学習を展開する重要性が増している。東日本大震災後の調査・研究の成果に学ぶとともに、震災当時に校長・教諭として児童・生徒の避難誘導にあたり、震災後も全国で防災教育関連の現職研修等にかかわるゲストをお招きして話を聴く。	野元 弘幸 柏崎 正明 佐藤 敏郎	6時間	6,000円	25人	全教員
	【選択】物理における最新の研究と物理の授業法	以下のテーマについて講義を行う：①実験物理学の最近の話題(超伝導など)、②理論物理学の最近の話題(2月中に確定予定)③④物理の授業法。 ①と②では最前線の研究のテーマを紹介し、生徒に物理学の魅力を伝えるのに役立つ話題の提供を目指す。③と④では実験を通して、生徒が自ら考える物理教育を目指す。	青木 勇二 森 弘之 土屋 博	6時間	6,000円	25人	中学校・高等学校理科教諭向け
	【選択】子どもの貧困	近年、問題であることが明らかになってきている子どもの貧困状態について、どの実態と動向を学び、親の経済階層や労働状況が子どもの生活に与えている実態を理解する。また、各自治体で行われている子どもの生活実態調査の内容を知り、一部の自治体で行われている先駆的な取り組みなどを学ぶ。	阿部 彩 小田川 華子	6時間	6,000円	25人	全教員

*同日に開設する講習は重複受講できませんので、ご注意ください。

*受講者は、30時間(必修領域6時間、選択必修領域6時間、選択領域18時間)以上の免許状更新講習を受講・修了した後、免許管理者(都道府県教育委員会)に更新講習修了確認若しくは有効期間の更新のための申請を行う必要があります。